



日本共産党 県会議員
松坂ひでき
県政だより

2014年3月号 2月議会特集号
発行 松坂ひでき事務所 有田郡有田川町庄876

安心して 地元で お産ができる地域医療を！



質問する松坂県議（3月4日 県議会本会議）

県として医師確保に 全力をと松坂県議

有田保健医療圏で唯一の公立病院である有田市立病院では、医師不足により昨年から新規分娩が休止されています。松坂県議は、産科医師確保と市立病院での分娩再開を求める有田住民の世論が大きく広がっていること切実な声を紹介。ま

産科医師の 確保を急いで

2月県議会で一般質問に立った松坂県議は、①有田医療圏の医師確保②森林林業の再生について県の姿勢をたどしました。今議会は、県防災訓練へのオスプレイ参加問題や、まちづくり、森林林業政策での質問が多かったのが特徴でした。新年度予算案など100議案が提案され、日本共産党県議団は、一般会計予算案や消費税増税関連の議案など35議案に反対し、その他特別会計など65議案に賛成しました。

同時に、市立病院独自の努力で助産師外来や産後ケアを始めたことも紹介し応援を求めることもに、内科・小児科などの医師が不足していることを指摘し、県の責務として医師確保・地域医療体制の強化に取り組むべきだと訴えました。

知事は「県は安全安心



な地域医療体制を構築する役割を担っている。1月から新たに内科医を派遣するなど努力しているが、地域医療の崩壊がこうしたよう引き続き「張る」と決意を表明しました。



有田市立病院で助産師さんと懇談し要望をお聞きしました（2月26日）

森林林業の再生へ



清水森林組合で組合長さんらと懇談し要望をお聞きしました（2月27日）

松坂県議は、和歌山の森林・林業再生のため、県産木材の利用拡大を求めました。今後、大幅に木材利用量を引き上げる可能性を持つのが公共土木工事の分野です。県が年度末に

木材の公共土木工事への 利用拡大を

尾根筋を天然林に 戻そうと提案

策定する、公共土木工事への「木材利用推進指針」と「活用マニュアル」について質問し、使用量の目標を定めて取り組むべ

きだとせまりました。県は「可能な工事は例外を除き100%木製とするなど目標割合を設定する」とのべ、量的目標までは示しませんでした。が、マニュアル策定後ただちに公共土木工事での発注を始めると答弁しました。

また、豊かな森林自然環境の保全・回復と土砂災害防止のため、過度に人工林化した尾根筋や谷筋の部分を天然林化する事業を県として始めるべきだと提案。知事は「環境林としての保全整備の中で取り組んで行きたい」と答弁しました。



結婚披露宴 柿の種と ぶどう山椒



柿の種とぶどう山椒結婚披露宴（清水文化センター）

生産量日本一を誇る有田川町の「ぶどう山椒」。大手製菓メーカー亀田の「柿の種」との「婚活」インターネット人気投票で第1位となり、「柿の種」「ぶどう山椒」が発売されました。3月1日には「結婚披露宴」イベントも開催され、メーカー・

地元関係者をはじめ大勢の参加でお祝いをしました。販売も好調とのこと、今回は期間限定商品ですが、定番商品化に期待がかかります。





県会議員
松坂ひできの
東奔西走!



●傾いて危険だった電信柱が、要望により真っ直ぐに建て直されました(湯浅町湯浅駅前)



●第10回をわが「紀州湯浅のシロウオまつり」炊き込みご飯がおいしかった!(3月21日 湯浅町島之内商店街)

少人数学級の推進で 豊かな教育、 確かな学力を

文教
委員会



松坂県議は、県議会文教委員会「少人数学級の推進」を取り上げ、国が小学校新3年生・4年

生への拡大を途中でストップしたことを批判。学校現場や市町村教委の努力も紹介しながら、3年生になったとたんに2クラスあった学級が1クラスの大人数になってしまつたというのではないように、県としての対応をもとめました。

また、学力問題についても質問。子どもたちの学力と心を育てるには、一人ひとりに目の届く「ゆきとどいた教育」の条件整備が基本だと強調。国の学力テストに加えて今年も県独自の学力テストを追加することは、学力をつけるどころか、本来転倒のテスト対策の教育になってしまつと予算に反対しました。

●広川町消防出初式。一斉放水で虹が出ましたよ(1月7日 広川町役場前多目的広場)



●吉備経済クラブ新年互礼会。有田中央高校吹奏楽部の演奏です(1月11日)



●地元から要望の出ていた信号が設置されました(有田川町下津野 ALEC 北側交差点)



●江上川河口部で堆積土砂の浚渫がされました(広川町 江上橋付近)



●杉野原の御田舞。国指定重要無形民俗文化財です(2月11日 有田川町杉野原)



●清水の「鬼おいどんど」。節分にゴンパチでたき火を焚いて「鬼の目ツキ」と呼ばれる、イワシの頭と大根をあぶったものを作ります。(2月3日 清水行政局前広場)



●有田川町消防出初式(1月10日 有田川町中井原 明恵の里スポーツ公園)



●ため池の堤防が改修されました(有田川町吉原 鴻の池)

●県産品販売促進で「FOODEX JAPAN」和歌山県ブースへ(3月7日 幕張メッセ)



松坂県議の
質問項目

本会議

1. 有田保健医療圏の医師確保について

(1) 有田保健医療圏の産科医師確保

(2) 「産後ケア事業」など、妊娠から出産・産後をトータルでささえる子育て支援策の拡充を

(3) 有田市立病院の内科医師等の確保

(4) 地域医療を守る県の役割と取り組み

2. 和歌山の森林・林業の再生にむけて

(1) 県産木材の利用拡大

(2) 搬出間伐材の利用促進

(3) 公共事業での木材利用拡大

・間伐材利用推進指針について

・土木工事における木材活用マニュアルについて

(4) 林業後継者対策と森林組合の役割

(5) 尾根筋や溪畔林の天然林化事業を

文教委員会

1. 少人数学級の推進

2. 高校への就職指導員の配置

3. 学力対策

4. 外国語指導助手の改善

5. 高校授業料復活問題

6. 道徳教育について